

令和3年度事業計画（案）

長野法人会はこれまで、法人会の基本指針である「納税意識の向上」「企業経営および社会の健全な発展に貢献」をベースに、税を中心とした会員企業と経営者をサポートする各種公益・共益事業を、並進で展開してきた。

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により社会全体の在り方が変化し、経済活動も大きな影響を受け未だ収束を見せていない状況が続いている。コロナ禍で人々の意識や生活様式が変化し、技術革新、働き方改革などは今後一層そのスピードを上げていくものと思われる。

自然災害や感染症など先の見通しを立てにくい中ではあるが、「会員各々が自分たちが納める税が国・地方の財政基盤や社会保障を支えているという誇りと気概を感じられる団体」を目指し、当会は引き続き「法人会で税に強くなろう」を事業のメインテーマに掲げ事業展開をする。とりわけ令和3年度はDX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みを推進することで学びの機会・情報交換の場の提供の確保に努めるとともに、会員企業及び地域社会の持続的・健全な発展をサポートする社会貢献・福利厚生・交流会・研修会等の各種事業にも積極的に取り組んでいく。

I. 基本方針

1. 事業実施

1) 8つの事業の柱の充実

- ・研修：税務・決算申告・税務コンプライアンス等の研修内容の充実、及びDXを取り入れた利用しやすい環境作りに取り組み「税に強くなろう」を実践する。
- ・広報：会員企業を支援するための税務・経営管理・内部統制・経理等内部広報の充実とともに会員企業の事業発展に結びつく外部広報にも注力する。
- ・会員交流：会員同士の気づき、経験の共有、新たなネットワーク形成、情報交換の場を提供する。
- ・租税教育：次代を担う子ども達に税の役割を正しく伝えて行く。
- ・社会貢献：納税のみならず地域社会への還元に務める。
- ・相談：多様化する経営者の悩み・相談に各分野の専門家が迅速に対応することで会員ニーズに応えるとともに、法人会加入メリットをアピールできる場にしていく。
- ・税制改正：税のオピニオンリーダーとして公平・公正な税制の確立に向けた提言。
- ・福利厚生：経営者から従業員まで会員企業の福利厚生面をバックアップする。

2. 組織

1) 組織基盤の拡大・整備

- ・会員数の維持および拡大（会員数5,500確保）
- ・会員増強運動の充実（部会の増強運動の整備・見直し）

3. 運営の適正化

1) 法令遵守

- ・諸規定の整備・遵守・ガバナンスの強化
- ・情報公開および個人情報の適切な取り扱い

2) 健全財政の確立

- ・未納会費の回収・削減および会員増強による安定財源確保
- ・全法連助成金等の安定的な財源確保と効率的・効果的運用

3) 事務局の強化・充実

- ・部会を含めた事務の合理化・効率化の推進
- ・D X対応等への環境整備、事務局員の能力アップ・スキルアップ

II. 事業計画

1. 税務支援事業

1) 部会別税務研修会

- ・令和3年度税制改正のあらまし、消費税改正に伴うインボイス制度への対応等について開催する。

2) 決算法人説明会

- ・決算を迎える法人を対象に、税務署並びに税理士から決算に関する留意点、決算対策、消費税軽減税率対応に関する事項等を解説。

3) 企業規模別税務会計研修会

- ・資本金5千万円以上の会員企業経理責任者等向けの研修

4) 新設法人説明会

- ・新たに設立された法人向けの研修

5) 特別研修会

- ・消費税インボイス制度特別研修会

6) 税制・経営資料の提供

- ・税務・経営に関する小冊子の配布

2. 税の啓発提言事業

1) 税制に関する調査研究・請願陳情活動

- ・公平・公正な税制確立に向けたアンケート調査の実施
- ・自治体・議員への働き掛けを継続実施

2) 法人市町村民税超過課税率の現状周知

- ・機関誌、研修会等で法人市町村民税超過課税率の現状を会員・一般に周知する。

3) 租税教育

- ・青年部：中高生向けの出前先生の実施
- ・女性部：管内小学校での租税教室の実施
小学生の税に関する絵はがきコンクールの作品募集・審査
- ・その他：高校生の税に関する作文コンクールへの審査協力

4) e-Taxの普及・利用拡大

- ・各種研修会・役員会等で普及促進を図る。

- 5) 各種大会参加
 - ・全国大会（税制改正に関する提言）
 - ・全国青年の集い（健康経営・租税教育）
 - ・全国女性フォーラム（税の絵はがきコンクール）
- 6) 納税協力団体への協力
 - ・「税を考える週間」事業への参画等

3. 地域社会貢献事業

- 1) 産業フェア in 信州への参画
 - ・運営協力・出展会員企業へのサポート
- 2) 法人会落語寄席の開催
 - ・希望部会で落語寄席を随時実施。会員だけでなく、一般参加者にも継続的に公開する。

4. 経営支援事業

- 1) 総会記念講演会
 - ・令和3年度は三浦 瑠麗 氏を招聘
- 2) 部会別経営実務研修会
 - ・税務・法務・労務・経営実務・ビジネスマナー・消費税インボイス制度・事業承継等多彩な講師陣をラインナップし、部会単位でのテーマ選択制及びネット配信により実施する。
- 3) ブロック別事業
 - ・ブロック単位で地域のニーズに応え講演会・研修会・旅行等を企画、開催する。
- 4) 青年部ビジネスセミナー
 - ・今大切なものを再認識し、新しい時代への変化を捉える内容で企画する（一般参加者にも公開）。
- 5) 中小事業者グローアップセミナー「経営塾」の開催
 - ・経営戦略や財務をはじめ健康経営や後継者育成といった多岐にわたる分野から4テーマ各3講座、計12講座で開催。
 - ・最終日は受講生と講師陣で情報交換会を開催し、経営者間のネットワークづくりに貢献する。
- 6) セミナーDVDレンタルサービス
 - ・企業経営に関する実務DVD（全464本）を会員は無料でレンタル可能。
 - ・申し込み方法はインターネットもしくはファックス。
- 7) インターネットセミナー
 - ・様々なセミナー（全600タイトル）をインターネットで視聴可能。
- 8) 機関誌（ビジネスサポートながの）の発行
 - ・会と会員、会員と会員のビジネスをつなぐツール。
 - ・経営者・経営幹部の「学び」につながる経営・労務等の情報発信を行う。
- 9) 対外広報（WEBを含む）
 - ・新聞等への広告・折込等を活用し、会の知名度向上・新規入会勧誘につなげる

- ・ホームページによる研修や相談などの参加利用案内の発信
- ・SNSにより当会事業活動や会員企業のサービスのリアルタイムでの発信

10) 法人会経営相談室

- ・弁護士・税理士・社労士等を中心に各分野の専門家を相談員に迎え、企業経営全般についての悩みを解決する。

5. 会員支援事業

1) 青年部例会

- ・経営研修例会
- ・租税教育例会
- ・健康経営例会

2) 女性部例会

- ・法人会女性セミナー
- ・親睦例会
- ・研修例会

3) 会員親睦事業

- ・会員親睦ゴルフ大会

4) 会員交流事業

- ・部会単位・ブロック単位で開催。会員相互の情報交換・ネットワーク構築につなげる。

5) 役員視察研修旅行

- ・役職員の管外視察。

6) 特定法人交流会

- ・資本金1億円以上の会員企業向け異業種交流会。

6. 会員維持拡大事業

1) 会員増強運動

- ・増強特別月間を設定して推進、各部会の推進体制再整備。
- ・退会防止策の強化。(各種説明会・研修会等での加入メリット周知)
- ・制度受託保険会社、税理士会など関係諸団体との連携。
- ・未加入企業、退会企業等の情報蓄積と活用による年間を通しての勧誘強化。

2) 新入会員交流会

- ・新入会員の自社PR機会の創出、人脈形成のサポート。

7. 厚生制度推進事業

1) 各種検診事業の実施(大型保障制度被保険者へのキャッシュバックあり)

- ・生活習慣病予防健診(全日本労働福祉協会)
- ・MRI人間ドック(小林医院)
- ・脳ドック検診(JA長野厚生連 長野松代総合病院)
- ・PET/CT検診(長野赤十字病院)

2) 法人会福利厚生制度の推進

- ・経営者大型保障制度（大同生命・A I G）
- ・がん・医療保険制度（アフラック・大同生命）
- ・WAYS（アフラック）
- ・ビジネスガード（シリーズ）（A I G・大同生命）
- ・個人保障プラン（大同生命）
- ・介護保険制度（大同生命・アフラック）
- ・法人会レンタカー割引制度P R

8. その他諸会議の開催

1) 諸会議の開催

- ・通常総会
- ・理事会
- ・企画運営評議員会
- ・委員会、青年部および女性部幹事会
- ・ブロック役員会
- ・事務担当者会議
- ・その他必要な会議